

浸水した家屋等の衛生対策と消毒について

台風や集中豪雨などで家屋等が浸水した場合は、細菌が繁殖し感染症や食中毒が起こりやすくなります。感染症予防のためには、清掃と乾燥が最も重要です。

1 衛生対策について

家屋等が浸水した場合、次のとおり洗浄及び衛生対策を行ってください。

【屋内の場合】

屋内は、食事や睡眠など生活を行う場所のため、泥や汚れを十分に取
除いた後、消毒を行いましょう。(裏面の表を参照)

- ①水が引いた後、濡れた畳や家の中の不用な物を片付けてください。
- ②汚れた家具や床・壁などは、水で洗い流すか、雑巾で水拭きするなどして
ください。
- ③食器類や調理器具などは、水洗いして汚れをきれいに洗い流してください。
- ④食器棚や冷蔵庫などは、汚れをきれいに拭き取ってください。

【家の周囲や床下場合】

土砂等を取り除いた後、水道水で洗い流し、しっかり乾かすことが重要です。

※床下や庭など消毒は、原則不要です。

※床下の消毒・乾燥用に消石灰を散布することについては、方法や効果につ
いて明確に示されたものがありません。使用する場合には、目や皮膚に触
れないよう取扱いには十分注意してください。

【井戸水】

泥水等で汚染された井戸については、すぐに飲用に使用しないでください。
使用する際は、水質検査により安全性を確認してください。

2 食中毒、感染症の予防

- ①受水槽は、安全と衛生を点検・確認してから使用してください。
- ②水に浸かった食品や停電により保存温度が保てなかった要冷蔵・冷凍食品
は廃棄してください。
- ③身体に異常を感じたら早めに医療機関を受診してください。

3 消毒方法

消毒薬は、過剰に使用すると人の健康や環境へ影響を与えることがあります。同じ種類の物でも商品によって濃度等が異なり、使用方法も異なりますので、必ず説明書をよくお読みになり、規定の方法で消毒を行ってください。

【屋内の消毒】

1. 壁面、床、家財道具など

消毒薬	使用方法
塩化ベンザルコニウム (逆性石けん)	泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから消毒液を浸した布などでよく拭く(または噴霧器を使用して濡れる程度に噴霧する。その後は風通しを良くしてそのまま乾燥させる。)

2. 食器類

消毒薬	使用方法
次亜塩素酸ナトリウム (ハイター・ピューラック スなど)	食器を水洗いした後、消毒液に5分以上浸し、自然乾燥させる。 金属やゴムを腐食させるため、使用する場所には注意してください。

【浸水したトイレ(くみ取り)周りの消毒】

消毒薬	使用方法
クレゾール石けん	必要に応じてクレゾール石けんを散布して、消毒してください。ただし、使用にあたっては、人への影響及び周辺環境への影響を十分考慮しましょう。 なお、浄化槽については、槽内の微生物に影響を及ぼすので使用しないようにしましょう。

※消毒薬を取扱う際には、ゴム手袋などを使用するとともに、皮膚や目にかからないよう注意してください。また皮膚についた場合、水と石けんでよく洗い流し、目に入った場合は、水で「15分以上」洗い流し、医師の診察を受けてください。

※消毒液の入っていたバケツやじょうろなどは、使用後、十分に水で流してください。

4 消毒薬の配布について

町では、「クレゾール石けん液」と「塩化ベンザルコニウム(逆性石けん)」を準備しています。浸水被害が発生して消毒薬が必要な場合や消毒方法についてのお問い合わせは、里庄町健康福祉課(Tel 64-7211)までお願いします。